



目指せ！ 平成維新

やれやれ、メルトタウン、メルトタウン
—です。震災から2カ月以上経って、や
つと政府が、福島原発1号機のメルトタウ
ンを認めた。しかも2号機も3号機もその
可能性が高いって。

もうやっつてられませんよ。みんなの党は、
震災翌日の官邸での党首会談で、菅総理に
直接「メルトタウンしてるんじゃないか」
と問いたたしたんです。普通、5時間以
上、原子炉を空焚きすればそうなるって
うのは、原子力専門家の常識ですからね。

にもかかわらず、その時、菅総理は言下に
それを否定した。原発に対するへたな知識
を振りかざして「放射能が漏れるような事
態にはなりません」と。

外交には「へたに英語を話す外務大臣ほ
と婚末に負えない」という言葉がある。な
まじ本人は英語が得意と想っているから、
事故直後のことを思い起こせば、「メル
トタウンの可能性がある」と正直に話した
原子力安全保安院の審議官が、それ以降記
者会見から姿を消した。当時の枝野官房長

意図的な隠ぺいだったら絶対許せない

外交交渉の場でも通訳を介さず自分で話そ
うとする。誤訳や誤解が生じ、結局、国益
を損ねるといふ意味なんです。

まさに今の菅総理がそうですよ。東工大
出の理工系で原子力の知識も生半可にある
もんだから、とにかく、原発事故対応でも、
プロに任せれば良い所まで徹に入り細に入
り首を突っ込んできて収拾がつかなくな
る。まさに「木を見て森を見ない」。結果、
対応が後手後手になる。

「政府としては確認してない」「承知
してない」と、ひたすら逃げまくっていた
わけです。これが意図的な隠蔽だったとす
れば絶対許せない！これまでの不手際とは
質的に違いますよ。

「危機管理」というのは最悪の事態を想
定して対応していくこと。にもかかわらず、

このメルトタウンの問題もわかり、レベ
ル7への事態認識の変更が1年以上経っ
た後だったということもわかり。まったく
真逆のことをやっている。菅政権は危
機管理能力が致命的に欠如しているとし
か言いがたない。

「急流の中で馬を変えるのは上策では
ない」という言葉はありますが、馬を変
えなければ馬もろともおぼれ死んでしま
うのなら馬を変えざるをえないというこ
ともあります。是非皆さんにも真剣に考
えていただきたいですね。

WHO'S WHO

江田憲司(えだ・けんじ) 1955
6年岡山県生まれ。東大法学。通産
省入省。ハーバード大研究員、大臣
秘書官等を経て橋本内閣の首相秘書
官。中央省庁再編や財政再建、普天
間・北方領土返還等に携わる。完全
無所属で衆院議員を務め、09年8月にみん
なの党を結党。幹事長に就任。現在3期目。

メルトタウン判明…もうやっつてられませんよ